B6FY-1541-01

取扱説明書

スーパーマルチドライブユニット

（FMV-NSM54）

目次

はじめに

このたびは、弊社のスーパーマルチドライブユニット（FMV-NSM54）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は、スーパーマルチドライブユニット（以降、本製品）の基本的な取り扱いと、書き込み可能なCD/DVDへの書き込みを行うソフトウェア、およびDVD再生を行うソフトウェアについて説明しています。ご使用になる前に本書をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

2012 年 11 月

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特に、「安全上のご注意」（→ P.7）をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。また、このマニュアルは、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

保証書について

- 保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- 修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- 本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後 5 年間です。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。
お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。
ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

有寿命部品について

- 本製品には、有寿命部品が含まれています。有寿命部品は、使用時間の経過に伴って摩耗、劣化などが進行し、動作が不安定になる場合がありますので、本製品をより長く安定してお使いいただくためには、一定の期間で交換が必要となります。
- 有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境などにより異なりますが、空調のある通常のオフィス環境において 1 日約 8 時間、1ヶ月で 25 日のご使用で約 5 年です。なお、この期間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことや無料修理をお約束するものではありません。また、長時間連続使用など、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。
- 本製品に使用しているアルミ電解コンデンサは、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙の原因となる場合がありますので、早期の交換をお勧めします。
- 摩耗や劣化などにより有寿命部品を交換する場合は、保証期間内であっても有料となります。なお、有寿命部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での修理による交換となります。
- 本製品をより長く安定してお使いいただくために、省電力機能の使用をお勧めします。また、一定時間お使いにならない場合は電源をお切りください。

＜主な有寿命部品＞
CD/DVD ドライブ

24 時間以上の連続使用について

- 本製品は、24 時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっておりません。

使用許諾契約書（ライセンス条項）

富士通株式会社（以下弊社といいます）では、本製品にインストール、または添付されているソフトウェア（以下本ソフトウェアといいます）をご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただいております。
なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、Windows ストア アプリについては、本契約は適用されず、Microsoft 社所定の標準アプリケーションライセンス条項が適用されます。なお、Microsoft 社所定の標準アプリケーションライセンス条項に加えて、個別の追加条件が適用される場合があります。上記の他、本ソフトウェアのうち、別途の「使用条件」または「使用許諾契約書」等が添付されている一部ソフトウェアについては、本契約は適用されず、当該「使用条件」または「使用許諾契約書」等が適用されますので、ご注意ください。

ソフトウェアの使用条件

1. 本ソフトウェアの使用および著作権
   お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において本製品でのみ使用できます。なお、お客様は本製品のご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。
2. バックアップ
   お客様は、本ソフトウェアにつきまして、1 部の予備用（バックアップ）媒体を作成することができます。
3. 本ソフトウェアの別ソフトウェアへの組み込み
   本ソフトウェアが、別のソフトウェアに組み込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様はマニュアル等記載の要領に従って、本ソフトウェアの全部または一部を別のソフトウェアに組み込んで使用することができます。
4. 複製
   （1） 本ソフトウェアの複製は、上記「2.」および「3.」の場合に限定されるものとします。
   本ソフトウェアが組み込まれた別のソフトウェアについては、マニュアル等で弊社が複製を許諾していない限り、予備用（バックアップ）媒体以外には複製は行わないでください。
   ただし、本ソフトウェアに複製防止処理がほどこしてある場合には、複製できません。
   （2） 前号によりお客様が本ソフトウェアを複製する場合、本ソフトウェアに付されている著作権表示を、変更、削除、隠蔽等しないでください。
5. 第三者への譲渡
   お客様が本ソフトウェア（本製品に添付されている媒体、マニュアルならびに予備用バックアップ媒体を含みます）を第三者へ譲渡する場合には、本ソフトウェアがインストールされたパソコンとともに本ソフトウェアのすべてを譲渡することとします。なお、お客様は、本製品に添付されている媒体を本製品とは別に第三者へ譲渡することはできません。
6. 改造等
   お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルをともなうリバースエンジニアリングを行うことはできません。
7. 壁紙の使用条件
   本製品に「FMV」ロゴ入りの壁紙がインストールされている場合、お客様は、その壁紙を改変したり、第三者へ配布することはできません。
8. 保証の範囲
   （1） 弊社は、本ソフトウェアとマニュアル等との不一致がある場合、本製品をご購入いただいた日から 90 日以内に限り、お申し出をいただければ当該不一致の修正に関して弊社が必要と判断した情報を提供いたします。また、本ソフトウェアの記録媒体等に物理的な欠陥（破損等）等がある場合、本製品をご購入いただいた日から 1ヶ月以内に限り、不良品と良品との交換に応じるものとします。
   （2） 弊社は、前号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関しても、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。
   （3） 本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は、弊社が行う上記（1）の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。
9. ハイセイフティ
   本ソフトウェアは、一般事務用、パーソナル用、家庭用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本ソフトウェアを使用しないものとします。ハイセイフティ用途とは、下記の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

記

原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など

富士通株式会社

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI-A

本製品の構成部品（プリント基板、CD/DVD ドライブなど）には、微量の重金属（鉛、クロム、水銀）や化学物質（アンチモン、シアン）が含有されています。

電源の瞬時電圧低下について

本製品は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。
（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下規格に基づく表示）

クラス 1 レーザ製品 IEC 60825-1:2007

クラス 1 レーザ製品の国際規格である（IEC 60825-1）に準拠しています。

梱包物を確認してください

お使いになる前に、次のものが梱包されていることをお確かめください。
万一不備な点がございましたら、おそれいりますが、ご購入元にご連絡ください。

- ☐ **スーパーマルチドライブユニット**
- ☐ **ソフトウェア CD-ROM**
- ☐ **AC アダプタ**
- ☐ **USB ケーブル**
- ☐ **保証書**
- ☐ **取扱説明書（本書）**

本書の表記

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページや参照マニュアルを示しています。

■キーの表記と操作方法

本文中のキーの表記は、キーボードに書かれているすべての文字を記述するのではなく、説明に必要な文字を次のように記述しています。

例：【Ctrl】キー、【Enter】キー、【→】キーなど

また、複数のキーを同時に押す場合には、次のように「＋」でつないで表記しています。

例：【Ctrl】＋【F3】キー、【Shift】＋【↑】キーなど

■連続する操作の表記

本文中の操作手順において、連続する操作手順を、「→」でつなげて記述しています。

例：　「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」をポイントし、「アクセサリ」をクリックする操作

↓

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」の順にクリックします。

■製品の呼び方

本文中では、製品名称を次のように略して表記します。

<table>
<tr><th>製品名称</th><th colspan="2">本文中の表記</th></tr>
<tr><td>Windows 8</td><td rowspan="3">Windows 8</td><td rowspan="15">Windows</td></tr>
<tr><td>Windows 8 Pro</td></tr>
<tr><td>Windows 8 Enterprise</td></tr>
<tr><td>Windows 7 Ultimate</td><td rowspan="5">Windows 7</td></tr>
<tr><td>Windows 7 Enterprise</td></tr>
<tr><td>Windows 7 Professional</td></tr>
<tr><td>Windows 7 Home Premium</td></tr>
<tr><td>Windows 7 Starter</td></tr>
<tr><td>Windows Vista Enterprise</td><td rowspan="4">Windows Vista</td></tr>
<tr><td>Windows Vista Business</td></tr>
<tr><td>Windows Vista Home Premium</td></tr>
<tr><td>Windows Vista Home Basic</td></tr>
<tr><td>Windows XP Professional</td><td rowspan="3">Windows XP</td></tr>
<tr><td>Windows XP Home Edition</td></tr>
<tr><td>Windows XP Tablet PC Edition</td></tr>
<tr><td>Microsoft® Windows Media® Player 12</td><td colspan="2" rowspan="3">Windows Media Player</td></tr>
<tr><td>Microsoft® Windows Media® Player 11</td></tr>
<tr><td>Microsoft® Windows Media® Player 10</td></tr>
<tr><td>Roxio Creator LJ</td><td colspan="2">Roxio Creator</td></tr>
<tr><td>Corel® WinDVD®</td><td colspan="2">WinDVD</td></tr>
</table>

■商標および著作権について

Corel、WinDVD、Roxio、Roxio Creator は、Corel Corporation およびその関連会社の商標または登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

警告表示

本書では、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

⚠	△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
⃠	⃠で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
❗	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

安全上のご注意

⚠警告

・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

・AC アダプタの電源プラグに、ドライバーなどの金属を近づけないでください。
火災・感電の原因となります。

・AC アダプタや電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込み、不完全な接続状態で使用しないでください。
火災・故障の原因となることがあります。

・AC アダプタの電源プラグはコンセントから定期的に抜いて、コンセントとの接続部分のほこりやゴミを乾いた布でよくふき取ってください。
ほこりがたまったままの状態で使用すると火災の原因となります。

・電源プラグは、壁のコンセント（AC100V）に直接かつ確実に接続してください。また、タコ足配線をしないでください。
感電・火災の原因となります。

・矩形波が出力される機器（UPS（無停電電源装置）や車載用 AC 電源など）に接続しないでください。
火災の原因となることがあります

・AC アダプタの本体やケーブル、電源プラグが傷ついている場合は使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

・清掃するときに、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。
故障・火災の原因となります。

本製品は、レーザ光線を装置カバーで遮断する安全な構造になっていますが、次のことにご注意ください。
・光源部を見ないでください
CD/DVD ドライブのレーザ光の光源部を直接見ないでください。
また、万一の故障で装置カバーが破損してレーザ光線が装置外にもれた場合は、レーザ光線をのぞきこまないでください。
レーザ光線が直接目に照射されると、視力障害の原因となります。
・お客様自身で分解したり、修理・改造したりしないでください。
レーザ光線が装置外にもれて目に照射されると、視力障害の原因となります。

⚠注意

・振動している場所や傾いた所などの不安定な場所に置かないでください。
本製品が落ちて、けがの原因となります。

・ヘッドホンやイヤホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないでください。
耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

・ひび割れ、変形したディスクは使わないでください。
高速回転しますので、ディスクが飛び散って故障やけがの原因になることがあります。
接着剤などで補修したディスクも同様に使用しないでください。

・コネクタ端子に触れないでください。
本製品やパソコン本体の故障の原因になることがあります。

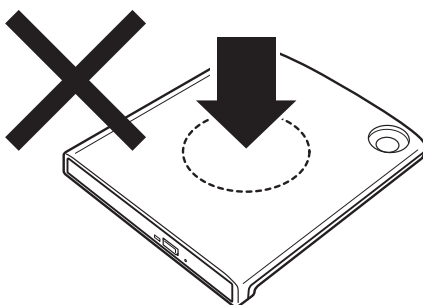
・本製品を調理台や加湿器のそば、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないでください。
感電・火災の原因となることがあります。

・電源を入れたり切ったりする前には音量を最小にしておいてください。また、ヘッドホンやイヤホンをしたまま、電源を入れたり切ったりしないでください。
突然大きな音や刺激音が出て、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

・衝撃や振動を与えないでください。
故障の原因になることがあります。

・ディスクをセットまたは取り出すときに、トレーに指などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。

・本製品にディスクを入れたまま、移動したり傾けたりしないでください。本製品やディスクを破損する場合があります。

・下図の矢印の箇所を強く押さないでください。トレーが閉まらなくなります。
また、変形して故障の原因になります。

1 概要

特長

● DVD 読み出し機能

既存の CD 媒体からの読み出しに加えて、より大容量のデータを記録した DVD 媒体からの読み出しができます。

● CD 書き込み／書き換え機能

既存の CD 媒体からの読み出しに加えて、CD-R および CD-RW にデータを書き込むことができます。

● DVD 書き込み／書き換え機能

CD 媒体および DVD 媒体からの読み出しに加えて、DVD-R/RW などの書き込み可能な DVD 媒体にデータを書き込むことができます。

重要

- ビデオ CD の一部について、弊社では「WinDVD」での動作を保証していません。この場合は、「Windows Media Player」などで再生してください。
- 「WinDVD」は、DVD コンテンツを CD-R/RW に書き込んだ媒体の動作を保証していません。

AC アダプタについて

必ず添付の AC アダプタをご使用ください。

本製品添付のソフトウェア

本製品には、次のソフトウェアが添付されています。必要に応じてインストールしてください。

■ WinDVD

DVD-Video を再生することができます。

■ Roxio Creator

パソコンのデータを、書き込み可能な CD や DVD に保存することができます。

使用できるディスク

本製品では、次のディスクのみお使いいただけます。その他のメディアの再生および動作保証はできません。

（○：対応　×：非対応）

	読み出し	書き込み	書き換え
CD-ROM	○	×	×
音楽 CD	○	×	×
ビデオ CD	○	×	×
CD-R	○	○注 1	×
CD-RW	○	○注 1 注 2	○注 1 注 2
DVD-ROM	○	×	×
DVD-Video	○	×	×
DVD-R（4.7GB）	○	○注 1	×
DVD-R DL（8.5GB）	○	○注 1	×
DVD-RW	○	○注 1 注 2	○注 1 注 2
DVD+R（4.7GB）	○	○注 1	×
DVD+R DL（8.5GB）	○	○注 1	×
DVD+RW（4.7GB）	○	○注 1 注 2	○注 1 注 2
DVD-RAM（4.7GB/9.4GB）注 3 注 4	○	○注 5	○注 5

注 1：データの追記は「Roxio Creator」で行います。
データの追記を行うには、ディスクを追記可能の状態にしておく必要があります。詳しくは、「Roxio Creator」のヘルプをご覧ください。

注 2：CD-RW、DVD-RW、DVD+RW に書き込んだデータを削除するには、ディスク内のデータをすべて消去する必要があります。

注 3：DVD-RAM は、カートリッジなしタイプまたはカートリッジからディスクが取り出せるタイプをご購入ください。カートリッジに入れた状態で使用するタイプ（Type1）は使用できません。また、無理に取り出して使わないでください。

注 4：2.6GB および 5.2GB のディスクは、使用できません。

注 5：Windows XP の場合、FAT32 形式でフォーマットされた DVD-RAM にのみ対応しています。

推奨ディスク

本製品で書き込み、書き換えを行う場合は、次のメーカーのディスクをお使いになることをお勧めします。

ディスク	メーカー
CD-R	太陽誘電、三菱化学メディア
CD-RW	三菱化学メディア
DVD-R	太陽誘電（8 倍速、16 倍速）、ソニー（8 倍速、16 倍速）、 日立マクセル（8 倍速、16 倍速）、三菱化学メディア（16 倍速）
DVD-R DL	三菱化学メディア（4 倍速、8 倍速）、太陽誘電（8 倍速）
DVD-RW	三菱化学メディア（2 倍速、4 倍速、6 倍速）
DVD+R	三菱化学メディア（16 倍速）、太陽誘電（8 倍速、16 倍速）、 日立マクセル（16 倍速）
DVD+R DL	三菱化学メディア（2.4 倍速、8 倍速）
DVD+RW	三菱化学メディア（4 倍速）、リコー（8 倍速）
DVD-RAM	日立マクセル（3 倍速、5 倍速）、パナソニック（3 倍速、5 倍速）

上記以外の記録型ディスクをお使いの場合は、書き込み／書き換え速度が低下したり、正常に書き込み／書き換えができなかったりする場合があります。

POINT

- 本製品で作成したCDおよびDVDは、お使いになるプレーヤーによっては再生できない場合があります。
  また、再生に対応したプレーヤーをお使いの場合でも、ディスクの記録状態によっては再生できない場合があります。

取り扱い上の注意

■注意事項

- 本製品の アクセスランプが点灯・点滅中は、振動や衝撃を与えないでください。
- 磁石のそばや強い磁界を発生する場所での使用・保管は避けてください。
- 超音波加湿器を使用している場所での使用・保管は避けてください。
- 腐食性ガスが発生する場所、潮風が当たる場所での使用・保管は避けてください。
- 直射日光の当たる場所や発熱器具のそばには近づけないようにしてください。
- 寒い場所から暖かい場所に急に移動させないでください。冷えている本製品を暖かい場所へ急に移すと、レンズに水滴が付き（結露現象）、正しく動作しないことがあります。このような場合は、1 時間ほど待ってから使用してください。
- 通気性、換気性の良い場所でお使いください。
- 本製品のアクセスランプが点灯・点滅中は、ディスクを取り出したり、パソコン本体の電源を切ったりしないでください。ディスクのデータが破壊されたり、本製品の故障の原因となったりします。

・本製品を移動させるときは、必ずディスクを取り出してください。ディスクが入っていると故障の原因となることがあります。

■ディスクご使用時の注意事項

・ディスクは、両面ともラベルをはったり、ボールペンや鉛筆などで字を書いたりしないでください。
・重心の偏ったディスクを使用すると、ユニットに振動が発生し、書き込み、書き換え速度の低下や書き込み、書き換えの異常が発生することがあります。
・データ面をさわったり、傷を付けたりしないでください。
・曲げたり、重いものを載せたりしないでください。
・汚れたり、水滴が付いたりしたときは、少し湿らせた布で中央から外側に向かって拭いた後、乾いた布で拭き取ってください。
・コーヒーなどの液体がかからないようにしてください。
・高温や低温の場所に保管しないでください。
・湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
・ディスクにアクセス中は、振動や衝撃を与えないでください。
・Windows の自動再生が有効に設定されていると、正しく書き込みができないライティングソフトウェアがあります。ソフトウェアの指示に従って自動再生を設定してください。
・ディスクに書き込み中は、パソコン本体の電源を切ったり、再起動したり、取り出しボタンを押したりしないでください。また、【Ctrl】+【Alt】+【Delete】キーを押す操作もしないでください。
・書き込み中にディスクのデータ面に傷を検出した場合、書き込みを中断することがあります。
・ディスクへの書き込みを行うときは、自動的に省電力状態（スリープ、スタンバイ、休止状態）にならないように、省電力の設定を変更してください。
・ディスクへの書き込み中は、他のソフトウェアを起動しないでください。他のソフトウェアを起動している場合は、そのソフトウェアを終了させてください。

■DVD-Video ご使用時の注意事項

・リージョン（地域）コードについて
  - 記録されているリージョン（地域）コードに「2」が含まれているか、「ALL」と書かれている DVD-Video がお使いになれます。
    DVD-Video のパッケージ、レーベル、マニュアルなどをご確認ください。
  - リージョン（地域）コードの変更は 4 回までです。
    リージョン（地域）コードを 4 回変更すると、最後に設定したリージョン（地域）コードに固定され、その他のリージョン（地域）コードの DVD-Video は再生できなくなります。固定されたリージョン（地域）コードを変更する方法はありませんのでご注意ください。
  - 前回再生した DVD-Video と、リージョン（地域）コードが異なる DVD-Video を再生しようとすると、リージョン（地域）コード変更を確認するメッセージ画面が表示されます。このメッセージ画面で「OK」をクリックすると、リージョン（地域）コードの設定が変更されます。
  - ご購入時のリージョン（地域）コードは「2」です。
    ご購入時からリージョン（地域）コードを変更している場合は、デバイスマネージャーから本製品のプロパティを開き、「DVD 地域」タブで確認してください。

・ディスクの種類によっては、専用の再生ソフトが添付されている場合があります。ディスクに添付の再生ソフトをインストールした場合、「WinDVD」での再生は保証いたしません。また、ディスクに添付されている再生ソフトについても、弊社では保証いたしません。
・DVD のディスクの種類によっては、著作権保護のため、コピープロテクトがかかっている場合があります。「WinDVD」では、著作権保護として、デスクランブル機能および相互認証（Authentication）機能が用意されています。著作権保護のされたデータなどをコピーし、再生しても、相互認証エラー（Authentication Error）となり、再生できません（This DVD can't be played in this Region. と表示されます）。

■ドライブの注意事項

・本製品は、円形のディスクのみお使いになれます。円形以外の異形ディスクは、お使いにならないでください。故障の原因となることがあります。異形ディスクをお使いになり故障した場合は、保証の対象外となります。
・「ディスク使用時の注意事項」が守られていないディスク、ゆがんだディスク、割れたディスク、ヒビの入ったディスクはお使いにならないでください。故障の原因となることがあります。これらのディスクをお使いになり故障した場合は、保証の対象外となります。
・DVD 規格では媒体の厚さを 1.14mm ～ 1.5mm と規定しています。
記録面が薄い媒体など、一部でもこの範囲外の厚さになっている媒体をお使いになると故障する場合があります。
規格外の DVD 媒体をお使いになり故障した場合は保証の対象外となります。
・市販のクリーニングディスクやレンズクリーナーを使うと、逆にゴミを集めてしまい、CD/DVD ドライブのレンズが汚れてしまう場合があります。故障の原因になりますので絶対に使わないでください。
うまく読み取れない場合には、ディスクの指紋、ほこりなどの汚れを拭き取ることで改善されることがあります。拭き取り方法はディスクの種類により異なります。詳しくはディスクの説明書やレーベルなどをご覧ください。

POINT

- 不正コピー防止の仕様に準拠していないDVDやビデオCDは、正常に再生できない場合があります。
- 本製品では DVD-Audio など「使用できるディスク」（→ P.11）に記載されていないディスクの再生および動作保証はできません。

DVD-RAM への書き込み／書き換えについて

本製品で DVD-RAM に書き込み／書き換えをする場合は、DVD-RAM をフォーマット（初期化）する必要があります。
なお、本製品では、2.6/5.2GB の DVD-RAM は使用できません。また、Windows XP をお使いの場合は、FAT 形式でフォーマットされた DVD-RAM にのみ書き込み／書き換えができます。

□ DVD-RAM をフォーマットする

DVD-RAM をフォーマットするときは、お使いになる目的にあわせて、フォーマット形式を選択してください。
また、9.4GB の両面タイプの DVD-RAM をフォーマットする場合は、片面ごとにフォーマットしてください。

□ DVD-RAM のフォーマット形式

ここでは、代表的な DVD-RAM のフォーマット形式を紹介します。

FAT 形式

ハードディスクやフロッピーディスクにデータを保存するときに使われているフォーマットの 1 つです。

・FAT32

Windows で選択できる FAT 形式の 1 つです。

UDF（Universal Disk Format）形式

DVD の統一標準フォーマットです。Windows XP では、この形式の DVD-RAM への書き込み／書き換えはできません。

・UDF1.5

DVD-RAM の標準フォーマットです。

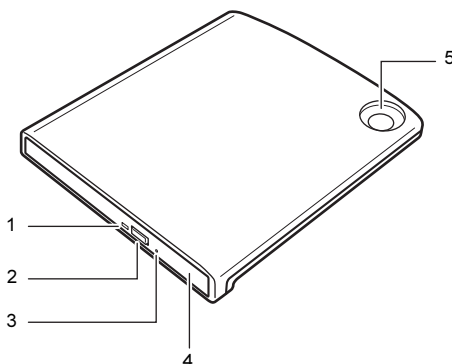
・UDF2.0

DVD フォーラム策定の「ビデオレコーディングフォーマット規格」準拠のフォーマットです。

POINT

▶ フォーマット形式は、DVD-RAM に書き込み／書き換えするソフトウェアによって異なります。お使いのソフトウェアのマニュアルやヘルプなどをご覧になり、フォーマット形式を選択してください。

2 各部の名称と働き

■前面

1 アクセスランプ

ディスクの読み書き中、および取り出し時に点灯／点滅します。

重要

- アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。データの消失や故障の原因となります。

2 取り出しボタン

本製品の電源が入っている状態で押すと、トレーが開きます。

3 強制取り出し穴

故障や停電などで取り出しボタンを押してもトレーが出てこない場合に、強制的にトレーを開きます。

4 トレー

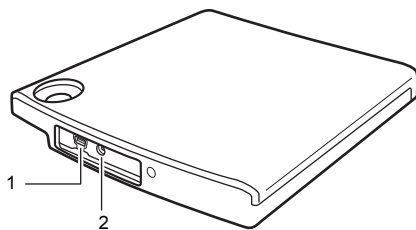
ディスクをセットします。

5 POWER ランプ

パソコンに接続したとき（電源が ON の状態）に、青色に点灯します。
添付の AC アダプタを接続したとき（パソコンに未接続の状態）にも約 10 秒間点灯します。

重要

- 本製品をバスパワーで使用する場合は、お使いのパソコンが本製品を USB バスパワーで使用することをサポートしているか、事前に確認してください。

■背面

1 USB コネクタ（Type mini B）

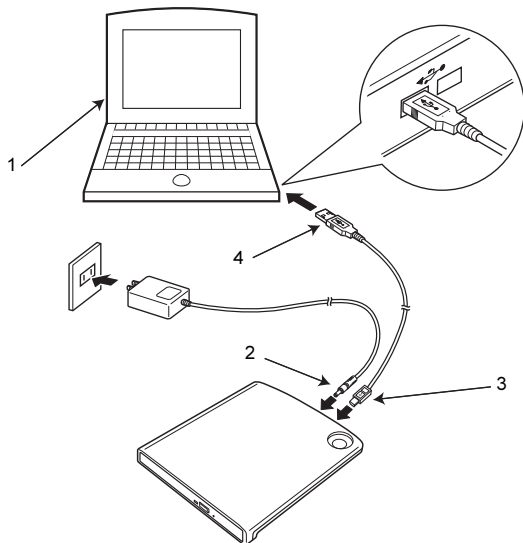
添付の USB ケーブルを接続します。

2 DC-IN コネクタ

添付の AC アダプタを接続します。

3 パソコン本体への接続

本体と USB ケーブルの接続

接続は確実に行ってください。

1 **パソコン本体を起動します。**

2 **本製品に AC アダプタを接続します。**

3 **添付の USB ケーブルのコネクタ（小さい方）を、本製品の USB コネクタに差し込みます。**

4 **片方の USB ケーブルのコネクタ（大きい方）をパソコンの USB コネクタに差し込みます。**

本製品の電源が入り、POWER ランプが点灯します。

重要

- 添付の USB ケーブル以外は使用しないでください。本製品やパソコン本体を損傷するおそれがあります。
- 長時間使用しないときは、節電のためACアダプタを電源コンセントから抜いておいてください。
- ACアダプタを電源コンセントに接続する場合は、本製品近くの容易に抜き差しできる電源コンセントをお使いください。
- 本製品は、パソコン本体の USB コネクタに直接接続してください。USB ハブ経由での接続は動作保証いたしかねます。

USB ケーブルの取り外し

重要

- USB ケーブルを取り外す前に、書き込みソフトでの記録や、データ・音楽の再生などの作業を終了し、あらかじめ本製品からディスクを取り出してください。

■ Windows 8/Windows 7 の場合

1 デスクトップ画面右下の通知領域の「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」アイコンをクリックします。

POINT

- 通知領域に「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」アイコンが表示されていない場合は、そのまま USB ケーブルを抜くことができます。アイコンが隠れていないことを確認して、手順 3 へ進んでください。

2 表示されたメッセージの、次の部分をクリックします（表示されるメッセージは状況により異なります）。

「-DVD RW ドライブ (E:) の取り出し」

トレーが少し飛び出します。

POINT

- 「E:」は、本製品のドライブ名を指しています。お使いの機種により異なる場合があります。

3 ディスクを取り出し、USB ケーブルを取り外します。

■ Windows Vista/Windows XP の場合

1 画面右下の通知領域の「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。

メッセージが表示されます。

2 表示されたメッセージの、次の部分をクリックします（表示されるメッセージは状況により異なります）。

- Windows Vista の場合
  「USB 大容量記憶装置 - ドライブ (E:) を安全に取り外します」
- Windows XP の場合
  「USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (E:) を安全に取り外します」

POINT

- 「E:」は、本製品のドライブ名を指しています。お使いの機種により異なる場合があります。

3 「'USB 大容量記憶装置デバイス ' は安全に取り外すことができます。」と表示されるのを確認して、「閉じる」または「OK」をクリックします。

4 USB ケーブルを取り外します。

4 ディスクのセット／取り出し

本製品は電動オープン機構になっているため、電源が入っていないときは取り出しボタンを押してもトレーは開きません。

POINT

- トレーは、ディスクのセット／取り出しの場合以外は閉めておいてください。ほこりが入り、故障の原因となります。
- レンズに手を触れないでください。故障の原因となります。
- ディスクはデータの読み込みなどのとき、高速で回転するため、使用時に振動や風切音がすることがあります。

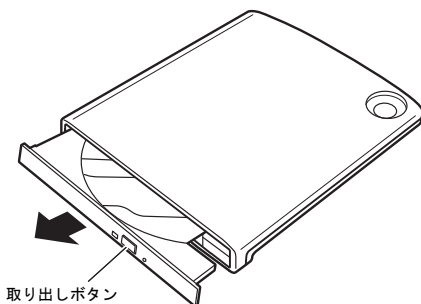
ディスクのセット

⚠注意

・ディスクをセットまたは取り出すときに、トレーに指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。

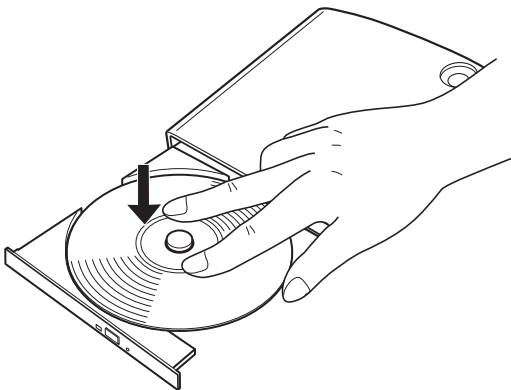
1 **本製品をパソコンに接続します（→ P.18）。**

2 **取り出しボタンを押します。**

トレーが少し飛び出します。

3 **トレーを手で引き出します。**

4 ディスクをセットします。

トレー中央の突起にディスクの穴を合わせ、ディスクの中心付近を指で押さえて「パチン」と音がするまでしっかりとはめ込みます。

重要

- 必要に応じて、トレーを手で支えてください。
- ディスクをきちんとはめ込まないと、ディスクがドライブ内部で外れて、ドライブ内部およびディスクを破損する原因となることがあります。

5 「カチッ」と音がするまで、トレーを静かに押し込みます。

重要

- トレーを押し込むときは、本製品上面に力を加えないでください。トレーを最後まで押し込めなくなります。

POINT

- ディスクをセットしてから使用可能になるまで、しばらく時間がかかることがあります。

ディスクの取り出し

注意

・ディスクをセットまたは取り出すときに、トレーに指などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。

重要

- ディスクを取り出す前に、本製品のアクセスランプが点灯・点滅していないことを確認してください。ディスクを使用しているソフトウェアがある場合は、終了してください。

1 **取り出しボタンを押します。**

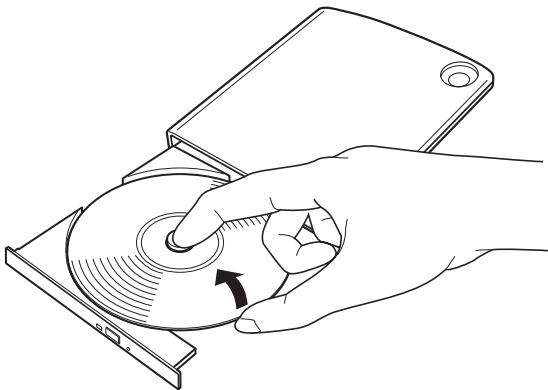
トレーが少し飛び出します。

POINT

- 本製品にディスクが入っている場合は、使用中のソフトウェアからディスクの「取り出し」を選択してもトレーを開くことができます。

2 **トレーを手で引き出します。**

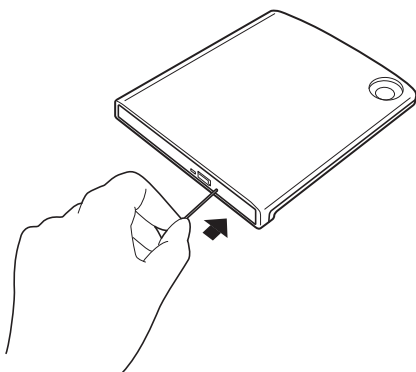
3 **ディスクを取り出します。**

トレー中央の突起部分を押さえながら、ディスクが本製品にぶつからないように注意して、ディスクのふちを持ち上げるようにして取り出します。

ディスクが取り出せないときは

データ書き込み中の故障や停電などで、取り出しボタンを押してもトレーが出てこない場合は、次の手順でディスクを取り出してください。

1 **本製品の電源が入っている場合には、USB ケーブル、AC アダプタを取り外します。**

2 **取り出しボタンの横にある強制取り出し穴に、クリップの先などを押し込んで奥のボタンを押します。**

トレーが少し飛び出します。

以降は、「ディスクの取り出し」（→ P.22）をご覧になり、ディスクを取り出してください。

5 Roxio Creator

「Roxio Creator」はパソコンのデータや音楽、映像データを CD や DVD に保存するためのソフトウェアです。
本製品で、データを CD や DVD に保存する場合は、必ず本製品に添付された「Roxio Creator」をお使いください。

POINT

- 「Roxio Creator」は、著作権をもっているか、または著作権者からコピーの許可を得ている材料の再作成を手助けするように設計されています。著作権を所有していないか、または著作権者からコピーの許可を得ていない場合は、著作権法に違反し、損害賠償やその他の刑罰を課せられることがあります。自分の権利について不明な場合は、法律家にご相談ください。
- DVD+R DLにデータ書き込みを行う場合、DVD-ROMとの互換性を高めるために「Extended Partial Lead-out」（約512MB）が書き込まれます。このため、最大書き込み容量は約7.99GBとなります。

「Roxio Creator」をインストールする

「Roxio Creator」をインストールするときは、管理者権限をもったユーザーとしてログオンしてください。

1 添付のソフトウェア CD-ROM を本製品にセットします。

自動的に起動し、セットアップメニューが表示されます。
「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示された場合は、「はい」または「続行」をクリックしてください。

■ 自動的に起動しない場合

自動的に起動しない場合は、次の手順でセットアップメニューを表示してください。

1. 「ファイル名を指定して実行」ウィンドウを表示します。
   - Windows 8 の場合
     1. スタート画面の何もないところを右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」をクリックします。
     2. 「Windows システムツール」の「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
   - Windows 7/Windows Vista の場合
     「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
   - Windows XP の場合
     「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
2. 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。

```
e:¥Asmenu.exe
```

POINT

- 「e:¥」は、CD/DVD ドライブを指定しています。CD/DVD ドライブ名はお使いの機種により異なる場合があります。
- アルファベットは半角を入力してください。また、大文字と小文字の区別はされないので、どちらを入力しても問題ありません。

2 「Roxio Creator」をクリックします。

「Roxio Creator」のセットアップウィザードが表示されます。画面の指示に従ってインストールを行ってください。

3 再起動のメッセージが表示されたら「はい」をクリックします。

パソコン本体が再起動します。

「Roxio Creator」の使い方

「Roxio Creator」の使い方については、「ヘルプ」をご覧ください。
「ヘルプ」を表示するには、「Roxio Creator」を起動してから、「ヘルプ」タブ内のヘルプをクリックします。

6 WinDVD

「WinDVD」は、映画や音楽などの DVD を再生するソフトウェアです。
本製品で DVD を再生する場合は、必ず本製品に添付された「WinDVD」をお使いください。

「WinDVD」をインストールする

「WinDVD」をインストールするときは、管理者権限をもったユーザーとしてログオンしてください。

重要

- 他の DVD 再生ソフトウェアと「WinDVD」を同時にパソコン本体へインストールしておくことはできません。インストールした場合には、「WinDVD」の動作保証はできませんのでご注意ください。

1 添付のソフトウェア CD-ROM を本製品にセットします。

自動的に起動し、セットアップメニューが表示されます。
「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示された場合は、「はい」または「続行」をクリックしてください。

■ **自動的に起動しない場合**

自動的に起動しない場合は、次の手順でセットアップメニューを表示してください。

1. 「ファイル名を指定して実行」ウィンドウを表示します。
   - Windows 8 の場合
     1. スタート画面の何もないところを右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」をクリックします。
     2. 「Windows システムツール」の「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
   - Windows 7/Windows Vista の場合
     「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
   - Windows XP の場合
     「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
2. 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。
   e:¥Asmenu.exe

POINT

- 「e:¥」は、CD/DVD ドライブを指定しています。CD/DVD ドライブ名はお使いの機種により異なる場合があります。
- アルファベットは半角を入力してください。また、大文字と小文字の区別はされないので、どちらを入力しても問題ありません。

2 **「WinDVD」をクリックします。**

WinDVD のセットアップ画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールを行ってください。

3 **「セットアップの完了」ウィンドウが表示されたら、「完了」をクリックします。**

4 **パソコン本体を再起動します。**

「WinDVD」の使い方

■ご使用にあたってのご注意

・DVD-Video を再生するときは、画面の解像度と発色数をご購入時の状態に設定してください。他の値に設定すると、DVD-Videoが正常に表示されない場合があります。

・「WinDVD」と他の動画再生ソフトウェアや画像処理ソフトウェア、音声再生ソフトウェアを同時に起動しないでください。

・市販されているウイルス対策ソフトと「WinDVD」を同時に起動することはできません。自動検索の機能をもつウイルス対策ソフトに関しては、「WinDVD」を起動する前に、一時的に起動しないようにしてください。

・DVD-Video の再生中に他のソフトウェアを起動すると、コマ落ち／音飛びする場合があります。コマ落ち／音飛びを防ぐために、起動しているソフトウェアはすべて終了してください。

なお、定期的に自動起動して、ウイルスチェック、ディスクメンテナンス、データベース更新およびデータ送受信処理などを行うソフトウェアについても、その頻度により音や映像の再生に影響が出ますので、必要に応じて終了してください。

・「WinDVD」を起動中に解像度や発色数、表示するディスプレイなどを変更することはできません。誤動作の原因となります。

・記録済みのDVD-R/RWまたはDVD-R DL、DVD+R/RW、DVD+R DL、CD-R/RWは、ディスクの傷や汚れ、または記録状態や記録機器、CD/DVD記録ソフトウェアの特性などにより「WinDVD」では再生できないことがあります。

・他のDVD再生ソフトウェアと「WinDVD」を、同時にインストールしておくことはできません。インストールした場合、「WinDVD」の動作は保証できません。

・「WinDVD」では次のデータのみ再生できます。その他の形式でフォーマットされたデータの再生および動作保証はできません。

- DVD-Video のデータ
- DVD-VR/+VR フォーマットのデータ

・ビデオCDの一部について、弊社では「WinDVD」での動作は保証していません。この場合は、「Windows Media Player」などで再生してください。

・MPEG1のデータによっては再生できないものがあります。

■「WinDVD」を起動する

1 DVD を本製品にセットします。

「WinDVD」が自動的に起動し、DVD の再生画面が表示されます。

POINT

- 「WinDVD」が自動的に起動しない場合は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「InterVideo WinDVD」→「InterVideo WinDVD」の順にクリックしてください。
- 「WinDVD」が自動的に起動せず、「自動実行」ウィンドウが表示された場合は「DVD ムービーの再生 InterVideo WinDVD 使用」を選択し、「OK」をクリックしてください。

2 「OK」をクリックします。

DVD の再生画面が表示されます。

POINT

- 本製品に DVD を入れたまま Windows を起動した場合、または再度「WinDVD」を起動する場合は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「InterVideo WinDVD」→「InterVideo WinDVD」の順にクリックしてください。
- DVD-Video の再生直後は、数秒間画面が正常に表示されないことがあります。
- DVD-Video はソフト制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。
「WinDVD」では、ソフト制作者が意図したディスク内容に従って再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するディスクのマニュアルも必ずご覧ください。
- DVD-Video によっては、再生中に操作パネルおよびショートカットメニューの項目を変更できない場合があります。
ルートメニューおよびタイトルメニューでの各操作は、操作上のパネルのボタンで行ってください。
- DVD-Video によっては、本編が始まらないとタイトルメニューやルートメニューなどが表示できないものがあります。このような場合は、誤動作の原因となりますので、本編が始まった後に操作を行ってください。
- DVD-Video によっては、正常に再生されない、あるいは「WinDVD」の一部の機能が使用できない場合があります。
- キャプション表示とサブタイトル表示を、同時に表示することはできません。
- 各ボタンを操作する間隔は、1 秒以上あけてください。
- 再生する DVD-Video によっては、コマ落ちする場合があります。
- DVD-Video およびビデオ CD によっては、再生される映像データが表示エリア全体に表示されないものがあります。この場合は、表示の一部が黒くなります。
- マウスポインターのデザインによっては、DVD　再生画面の上に移動したときにマウスポインターが点滅することがあります。このようなときは、「マウスのプロパティ」ウィンドウの「ポインタ」タブで、「デザイン」の設定を「なし」に変更してください。
- 縦横比が 16:9 で録画されている DVD-Video をフルスクリーン表示にした場合、ズーム機能が使用できないことがあります。

■「WinDVD」を終了する

1 操作パネル右上にある「閉じる」をクリックします。

「WinDVD」が終了します。

POINT

- 操作パネル／ショートカットメニューの項目の中には、設定を変更できないものがあります。

7 お手入れについて

- 月に１度は、本製品を乾いた柔らかい布で必ず清掃してください。やむをえず環境条件の悪い場所に設置する場合は、週１回以上本製品を清掃してください。
- 清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）は使用しないでください。
- 本製品の近くにディスプレイが設置されている場合、ディスプレイの静電気によりほこりが集まりますので、週に 1 回程度ディスプレイを清掃し、本製品の周りを清潔に保ってください。
- 殺虫剤などがかからないように注意してください。
  ケースやパネルに殺虫剤、ベンジン、シンナー、アルコールなどが付着すると、塗装がはがれたり変色したりすることがあります。表面の汚れは柔らかい布で拭いてください。また、煙霧状の殺虫剤などは光学部品に影響を与えますのでご注意ください。煙霧状殺虫剤などを使用するときは、本製品への影響を避けるため、事前にビニールシートなどで完全に包んでから殺虫剤などを使用してください。

8 困ったときには

正常に動作しない場合は、次のことを確認してください。また、本製品以外の原因も考えられますので、システムとして組み合わされている他の機器もあわせてお調べください。どうしても原因がわからないときは故障・修理に関するお問い合わせ先（「お問い合わせ先」→ P.33）、またはご購入元に連絡してください。

現象	原因	対処方法
本製品がパソコンに認識されない、または正常に動作しない	AC アダプタが正しく接続されていますか？	正しく接続されているか、ご確認ください（→ P.18）。
	USB ケーブルが正しく接続されていますか？	
	正常に USB ケーブルの取り外しをしましたか？	「USB ケーブルの取り外し」（→ P.19）の手順通りに行わなかった場合、ドライブのアイコンが表示されなくなることがあります。 パソコンを再起動してください。
	ドライバーが正しくインストールされていますか？	デバイスマネージャーで、本製品が正しく認識されていることを確認してください。正しく認識されている場合、「DVD/CD ドライブ」の項目に次のいずれかが表示されます。 ・Optiarc DVD RW AD-7760H USB Device ・Optiarc DVD RW AD-7760I USB Device
ディスクが認識されない	ディスクが汚れていませんか？	ディスクが汚れていると、読み込みができない場合があります。ディスクをきれいに拭いてください。
	お使いの DVD ディスクの形式や書き込み方式は正しいですか？	「使用できるディスク」（→ P.11）をご確認ください。
	DVD-Video、本製品、および再生ソフトのリージョンコードは合っていますか？	「DVD-Video ご使用時の注意事項」（→ P.13）をご覧になり、リージョンコードを確認してください。
正常な読み込みができない	ラベル面を上にしてディスクを入れていますか？	「ディスクのセット／取り出し」（→ P.21）をご覧になり、ディスクの向きを確認してください。

現象	原因	対処方法
映像の再生が円滑に行われない ・再生画面にノイズが出る ・再生が途中で止まる ・エラーメッセージが表示される	「WinDVD」は正しくインストールされていますか?	「WinDVD」を再インストールしてください(→ P.27)。 なおインストールは、管理者権限を持ったユーザーとしてログオンしてから行ってください。
	Wave音源、またはAVIファイルなどの映像を別途再生していませんか?	Wave音源またはAVIファイルなどの映像と、DVD-Video との同時再生はできません。これらのファイルの再生を終了してから DVD-Video を再生してください。
正常な書き込みができない	複数の書き込みソフトをインストールしていませんか?	本製品に添付されている書き込みソフトのみをお使いください。
	設定を確認してください。	・省電力機能(スタンバイ、スリープ、休止状態)が働かないようにする ・常駐ソフトやその他のプログラムを終了する ・ネットワーク接続を行わない ・ハードディスクの断片化を解消する ・書き込み速度を変える(低速にする) ・アクティブデスクトップを使用しない
音が小さい/聞こえない	パソコン本体側の音量ボリュームを下げすぎていませんか? または「ミュート」になっていませんか?	DVD によっては、音のレベルが小さく録音されているものがあります。パソコン本体側の音量ボリュームを調整してください。
本製品、AC アダプタなどが温かい	故障ではありません	異常に高温になる場合は、AC アダプタを取り外し、故障・修理に関するお問い合わせ窓口(→ P.33)またはご購入元にご連絡ください。

リサイクルについて

■本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

□ 法人・企業のお客様へ

本製品の廃棄については、弊社ホームページ「IT製品の処分・リサイクル」(http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/products/recycle/recycleindex.html)をご覧ください。

□ 個人のお客様へ

本製品を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

お問い合わせ先

本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、ご購入元にご確認いただくか、次のお問い合わせ先へご相談ください。

こんなときには	こちらへ
故障かなと思われたとき	**＜法人のお客様＞** **富士通ハードウェア修理相談センター** 通話料無料　0120-422-297 受付時間　9：00 ～ 17：00（土曜、日曜、祝日および年末年始を除く）
	＜個人のお客様＞ **故障や修理に関する受付窓口** 通話料無料　0120-926-220 受付時間　9：00 ～ 21：00（システムメンテナンス日を除く）
技術的なご質問、ご相談	**富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口** 通話料無料　0120-950-222 受付時間　9：00 ～ 17：00 （土曜、日曜、祝日およびシステムメンテナンス日を除く） 受け付け後に専門技術員からのコールバックとなります。

・おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
・各窓口ともダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。
　お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。
・システムメンテナンスのため、受付時間であっても受け付けを休止させていただく場合があります。

9 仕様

項目	FMV-NSM54
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃、湿度 20%～ 80%（結露しないこと）
本体外形寸法	W137mm × D154mm × H20mm（突起部分を除く）
本体質量	約 320 g
電源	AC アダプタ（出力：DC5V 1.5A） AC 100 V、50/60 Hz（入力波形は正弦波のみサポート）
対応インターフェース	USB2.0
専用 USB ケーブル	ケーブルの長さ：約 0.5 m
バッファ容量	1MB
対応フォーマット （読み出しのみ）	CD-DA（音楽 CD） CD TEXT CD-EXTRA CD-ROM（Mode 1、Mode 2 Form 1） CD-ROM XA（Mode 2 Form 2） Photo CD [注]（マルチセッション対応） Video CD DVD-ROM DVD-Video
リージョンコード設定	購入時設定：2（日本地域に設定）
	設定変更回数：4 回（4 回目以降は変更不可）

注 :Photo CD の使用時には市販の再生ソフトが必要です。

□ 対応速度

各数値は仕様上の最大値であり、使用メディアや動作環境によって異なる場合があります。

・ディスクによってはご利用になれない場合もあります。
・書き込み／書き換え速度は、ドライブの性能値です。
・書き込み／書き換え速度に対応したディスクが必要になりますが、対応ディスクは販売されていない場合があります。
・実際の速度は、ディスクや動作環境によって異なる場合があります。

使用ディスク		転送速度[注1]	
		読み出し	書き込み／書き換え
CD	CD-ROM	最大 24 倍速	―
	CD-R	最大 24 倍速	
	CD-RW	最大 24 倍速	
DVD	DVD-ROM(Single)	最大 8 倍速	―
	DVD-ROM(Dual)	最大 8 倍速	―
	DVD-R	最大 8 倍速	
	DVD-R DL	最大 6 倍速	
	DVD-RW	最大 8 倍速	最大 6 倍速
	DVD+R	最大 8 倍速	
	DVD+R DL	最大 6 倍速	
	DVD+RW	最大 8 倍速	
	DVD-RAM [注2]	最大 5 倍速	

注 1： データ転送速度はパソコンの性能に依存して低下する場合があります。
注 2： 2.6GB（片面）DVD-RAM へのフォーマットおよび記録はできません。

スーパーマルチドライブユニット
（FMV-NSM54）
取扱説明書

B6FY-1541-01-00

発 行 日　2012 年 11 月
発行責任　富士通株式会社

〒 105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

B-MANU201880-01
M-MANU201172-01